

岐阜県立飛騨高山高等学校（通信制課程）アンケート結果

各項目について、A～Eの該当する覧に○印をつけてください。

(6月30日実施)

- A よくあてはまる
 B ややあてはまる
 C あまりあてはまらない
 D まったくあてはまらない
 E わからない

対 象	人数	回収数	回 収 率
生徒	82	76	92.7%

*評価欄は上段は人数、下段は%である。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。

通 番	項 目	A	B	C	D	E
学 校 の 活 動 全 体	1 本校の教育目標やスクール・ポリシーを知っている。	30 75.0%	27 18.4%	13 6.6%	1 2.6%	5 6.6%
	2 すぐる等を活用して、適切な連絡や情報提供を行っている。	48 92.1%	22 5.3%	4 2.6%	0 2.6%	2 2.6%
	3 「飛騨通信」やホームページなど、本校の広報活動や情報発信はわかりやすい。	45 86.8%	21 2.6%	2 10.5%	0 10.5%	8 10.5%
	4 先生は、個人情報を含む配布物やテストなどを適切に管理している。	60 93.4%	11 2.6%	1 3.9%	1 3.9%	3 3.9%
	5 先生のいろいろな指導は、「気長・丁寧・親切」をモットーに行われている。	60 96.1%	13 1.3%	1 2.6%	0 2.6%	2 2.6%
	6 体罰やハラスメントはない。	69 92.1%	1 7.9%	1 0.0%	5 0.0%	0 0.0%
学 習 指 導	7 スクーリングは教科・科目の内容の理解に役立っている。	55 96.1%	18 2.6%	1 1.3%	1 1.3%	1 1.3%
	8 レポートに対する添削指導は、適切に行われている。	48 96.1%	25 1.3%	1 2.6%	0 2.6%	2 2.6%
	9 レポートの取り組みやテストの結果など、いろいろな面から学習の評価を行っている。	54 93.4%	17 2.6%	1 3.9%	1 3.9%	3 3.9%
	10 個別にもっと学びたいと思った時、申し出があれば、先生は応えてくれる。	55 89.5%	13 1.3%	1 9.2%	0 9.2%	7 9.2%
生 徒 指 導	11 挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	47 92.1%	23 2.6%	2 5.3%	0 5.3%	4 5.3%
	12 いじめや差別を許さず、厳格に対応している。	57 88.2%	10 1.3%	1 10.5%	0 10.5%	8 10.5%
	13 生活安全（防犯・熱中症等）、交通安全、災害安全に関する指導が適切に行われている。	56 93.4%	15 1.3%	0 5.3%	1 5.3%	4 5.3%
	14 先生は、悩みや相談ごとに親身になって対応してくれる。	60 93.4%	11 1.3%	1 5.3%	0 5.3%	4 5.3%
進 路 指 導	15 進路ガイダンス等により、進路や将来について考える機会がある。	45 93.4%	26 2.6%	2 3.9%	0 3.9%	3 3.9%
	16 自分の将来の希望に沿った進路指導を行ってもらえている。	41 86.8%	25 1.3%	0 11.8%	1 11.8%	9 11.8%
	17 学校からの進路情報は役立っている。	43 85.5%	22 6.6%	5 7.9%	0 7.9%	6 7.9%
そ の 他	18 施設の清掃や点検管理・修繕が行き届いており、学習環境に不具合はない。	46 96.1%	27 2.6%	2 1.3%	0 1.3%	1 1.3%
	19 学校行事や部活動を通して、生徒が充実した学校生活を送れるよう取り組んでいる。	54 96.1%	19 1.3%	1 2.6%	0 2.6%	2 2.6%
	20 スクーリングの日は、学校に登校するのが楽しみである。	29 68.4%	23 25.0%	15 6.6%	4 6.6%	5 6.6%

生徒用 令和6年度岐阜県立飛騨高山高等学校（通信制課程）アンケート結果 分析2

対象	人数	回収数	回収率
今年	82	76	92.7%

<肯定的評価80%以上の項目>

20項目中18項目が80%以上、14項目が90%以上が肯定的な回答である。生徒の優しさなのか、これに慢心せず、これまで以上の教育活動を継続していきましょう。

<肯定的評価が昨年度より10%以上増加した項目>

番号	項 目	今年度	昨年度
9	レポートの取り組みやテストの結果など、いろいろな面から学習の評価を行っている。	93.4%	75.3%
13	生活安全（防犯、熱中症等）、交通安全、災害安全に関する指導が適切に行われている。	93.4%	83.1%

項目9については、先生方の説明や取り組みのおかげで、生徒に浸透しているのだと思います。

項目13についても、日頃の先生方の取り組みのおかげだと考えます。

<否定的評価が多い2項目>

番号	項 目	今年度	昨年度
20	スクーリングの日は、学校に登校するのが楽しみである。	25.0%	27.3%
1	本校の教育目標やスクール・ポリシーを知っている。	18.4%	3.9%

項目20は、そのように感じる生徒もいるのですが、「まったくあてはまらない」が、昨年度より少なくなっていることは救いかなと思います。ただ、4人に1人は、スクーリングに前向きでない事実は重いと考えます。

項目1については、むしろみんなよく知っているんだなと感じました。

<「まったくあてはまらない」の評価が多い項目>

番号	項 目	今年度	昨年度
6	体罰やハラスメントはない。	5	3
20	スクーリングの日は、学校に登校するのが楽しみである。	4	10

項目6は今年度よりハラスメントも加わりました。その関係なのか、そうではないのか、いずれにせよ0であってほしい質問項目です。項目20については、そのように感じる生徒もいるのですが、昨年度より少なくなっていることは救いかなと思います。

<「わからない」の評価が改善した項目>

番号	項 目	今年度	昨年度
9	レポートの取り組みやテストの結果など、いろいろな面から学習の評価を行っている。	3	18
16	自分の将来の希望に沿った進路指導を行ってもらえている。	9	15
12	いじめや差別を許さず、厳格に対応している。	8	13
13	生活安全（防犯、熱中症等）、交通安全、災害安全に関する指導が適切に行われている。	4	12

項目9が大きく減少したことは、先生方の説明や取り組みのおかげです。

今年度の回答は昨年度より「わからない」と解答する生徒が全体的に少なくなっています。